

平成25年10月期経営状況概要

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	支出負担行為	対予算比
<b>8. 水道事業収益</b>	<b>2,339,120</b>	<b>191,419</b>	<b>1,352,588</b>	<b>57.8%</b>	<b>986,532</b>		
1. 営業収益	2,274,380	188,432	1,333,494	58.6%	940,886		
1. 給水収益	2,248,200	187,608	1,327,815	59.1%	920,385		
2. 受託工事収益	0	0	0		0		
3. その他営業収益	26,180	824	5,679	21.7%	20,501		
2. 営業外収益	51,120	2,687	16,493	32.3%	34,627		
3. 特別利益	13,620	299	2,602	19.1%	11,018		
<b>9. 水道事業費用</b>	<b>2,188,964</b>	<b>80,914</b>	<b>619,591</b>	<b>28.3%</b>	<b>1,569,373</b>	<b>780,105</b>	<b>35.6%</b>
1. 営業費用	1,813,971	61,661	466,667	25.7%	1,347,304	626,759	34.6%
1. 原水及び浄水費	357,499	25,340	162,862	45.6%	194,637	229,500	64.2%
2. 配水費	207,928	13,354	120,631	58.0%	87,297	149,177	71.7%
3. 給水費	79,362	6,658	58,732	74.0%	20,630	67,513	85.1%
4. 受託工事費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
5. 業務費	116,239	9,030	58,156	50.0%	58,083	106,827	91.9%
6. 総係費	141,510	7,279	66,285	46.8%	75,225	73,742	52.1%
8. 減価償却費	888,068	0	0	0.0%	888,068	0	0.0%
9. 資産減耗費	23,365	0	0	0.0%	23,365	0	0.0%
10. その他営業費用	0	0	0		0	0	#DIV/0!
2. 営業外費用	329,420	0	133,031	40.4%	196,389	133,031	40.4%
3. 特別損失	25,573	19,253	19,893	77.8%	5,680	20,315	79.4%
4. 予備費	20,000	0	0		20,000	0	
<b>10. 資本的収入</b>	<b>1,392,262</b>	<b>5,607</b>	<b>450,692</b>	<b>32.4%</b>	<b>941,570</b>		
1. 企業債	538,600	0	25,000	4.6%	513,600		
2. 負担金・補償金	495,703	4,809	392,851	79.3%	102,852		
3. 補助金	106,239	0	0		106,239		
4. 出資金	244,738	0	21,007	8.6%	223,731		
5. 加入金	6,982	798	11,834	169.5%	△ 4,852		
9. その他資本的収入	0	0	0		0		
<b>11. 資本的支出</b>	<b>2,482,087</b>	<b>46,986</b>	<b>565,234</b>	<b>22.8%</b>	<b>1,916,853</b>	<b>1,208,628</b>	<b>48.7%</b>
1. 建設改良費	1,862,986	46,986	243,714	13.1%	1,619,272	887,107	47.6%
1. 取水施設整備費	124,920	0	3,203	2.6%	121,718	36,948	29.6%
2. 浄水施設整備費	166,325	1,643	3,376	2.0%	162,949	44,759	26.9%
3. 配給水施設整備費	1,268,753	34,674	130,435	10.3%	1,138,318	684,483	53.9%
6. 管理施設整備費	3,150	35	2,235	70.9%	915	2,235	70.9%
7. 消防設備整備費	0	0	0		0	0	
8. 災害復旧費	299,838	10,633	104,466	34.8%	195,372	118,682	39.6%
2. 企業債償還金	619,101	0	321,520	51.9%	297,581	321,520	51.9%
<b>12. たな卸し資産購入限度額</b>	<b>40,186</b>	<b>2,264</b>	<b>19,484</b>	<b>48.5%</b>	<b>20,702</b>	<b>33,969</b>	<b>84.5%</b>
①有収水量	8,313,700	683,876	4,869,245	58.6%	3,444,455		
②供給単価	270.42	274.33	272.69	100.8%	△ 2.27		
③給水原価	258.40	90.16	123.16	47.7%	135.24		
<b>人件費</b>	<b>254,246</b>	<b>15,767</b>	<b>145,869</b>	<b>57.4%</b>	<b>108,377</b>		
1. 収益的収支	217,184	13,563	124,793	57.5%	92,391		
1. 職員給与費	216,318	13,563	124,620	57.6%	91,698		
2. 特別職（報酬、賃金等）	866	0	173	20.0%	693		
2. 資本的収支	37,062	2,204	21,076	56.9%	15,986		
<b>* 職員給与費</b>	<b>253,380</b>	<b>15,767</b>	<b>145,696</b>	<b>57.5%</b>	<b>107,684</b>		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.6%	7.2%	9.4%				
2. 全職員	11.3%	8.4%	11.0%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
<b>A. 固定資産</b>	<b>38,515,396</b>	<b>38,748,507</b>	<b>233,111</b>	
*減価償却累計額	15,399,585	15,399,585	0	23,348,922
<b>B. 流動資産</b>	<b>2,400,403</b>	<b>2,798,498</b>	<b>398,094</b>	
1. 現金預金	1,635,302	1,884,726	249,424	
2. 未収金	536,132	542,744	6,612	
3. その他	228,970	371,028	142,058	貯蔵品・前払い金等
<b>C. 繰延勘定</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>D. 水道事業費用</b>	<b>0</b>	<b>603,404</b>	<b>603,404</b>	
1. 営業費用	0	451,428	451,428	
2. 営業外費用	0	133,031	133,031	
3. 特別損失	0	18,946	18,946	
<b>1. 借方合計</b>	<b>40,915,800</b>	<b>42,150,409</b>	<b>1,234,609</b>	=A+B+C+D
<b>E. 固定負債</b>	<b>50,000</b>	<b>50,000</b>	<b>0</b>	・修繕引当金
<b>F. 流動負債</b>	<b>581,379</b>	<b>449,527</b>	<b>△ 131,852</b>	
2. 未払金	251,213	28,578	△ 222,636	
8. 資本的収入整理勘定	326,164	339,455	13,291	3. 未払消費税4. 前受金含む
9. その他流動負債	4,002	81,495	77,493	
①下水道預り金	0	8,846	8,846	
②水道料金預り金	13	52	39	
③その他	3,989	72,598	68,609	・仮受消費税他
<b>G. 資本金</b>	<b>16,414,497</b>	<b>16,312,700</b>	<b>△ 101,797</b>	
1. 自己資本金	5,222,669	5,417,392	194,723	・固有、繰入（出資）、組入
2. 借入資本金	11,191,828	10,895,307	△ 296,520	=企業債元金
<b>H. 剰余金</b>	<b>8,470,338</b>	<b>8,649,968</b>	<b>179,630</b>	
1. 資本剰余金	8,154,684	8,334,314	179,630	・補助金、負担金、補償金、加入金等
2. 利益剰余金	315,655	315,655	0	・H24利益
<b>K. 水道事業収益</b>	<b>0</b>	<b>1,288,629</b>	<b>1,288,629</b>	
1. 営業収益	0	1,270,263	1,270,263	
2. 営業外収益	0	15,768	15,768	
3. 特別利益	0	2,599	2,599	
<b>2. 貸方合計</b>	<b>40,915,800</b>	<b>42,150,409</b>	<b>1,234,609</b>	=E+F+G+H+K+減価償却累計額
<b>a. 供給単価（円、銭）</b>	<b>259.71</b>	=給水収益÷有収水量		
<b>b. 給水原価（円、銭）</b>		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く		
①実数値	120.03	=原価算入額÷有収水量		
②シミュレーション	238.53	原価算入額に資本費の「経過月数/12」を加えたもの		
<b>c. 施設利用率</b>	<b>76.01%</b>	=一日平均配水量÷施設能力		
<b>d. 有収率</b>	<b>81.56%</b>	=有収水量÷配水量		
<b>e. 流動比率</b>	<b>622.54%</b>	=流動資産÷流動負債		
<b>f. 現金預金比率</b>	<b>419.27%</b>	=現金預金÷流動負債		

\* 供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成25年 10月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,260	211,793	210,400	210,200	1,393	1,593
2 調定水量	m <sup>3</sup>	679,393	4,836,591	4,936,800	4,946,598	△ 100,209	△ 110,007
3 調定料金	円	187,607,810	1,327,814,790	1,340,600,000	1,344,458,385	△ 12,785,210	△ 16,643,595
4 口振加入件数	件	25,459	178,486	-	178,535	-	△ 49

2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	83,727	-	84,609	△ 882
6 給水件数	件	30,112	-	29,937	175
7 開栓処理件数	件	192	1,798	1,670	128
8 閉栓処理件数	件	230	1,555	1,394	161
9 給水工事設計審査	件	65	576	599	△ 23
10 給水工事竣工検査	件	118	640	496	144
11 経年メーター交換	件	550	2,657	2,491	166
12 メーター口径変更	件	2	64	61	3
13 月末停止件数	件	△ 3	113	116	△ 3

3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	197,460,210 円	85.13 %	200,159,380 円	85.12 %
15 過年度分	5,187,307 円	97.29 %	7,214,137 円	96.29 %
16 全体(計)	202,647,517 円	-	207,373,517 円	-

4 給水装置工事指定業者

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	111	213

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
入札件数	92/100	9/9	31/37	8/8	26/27	1/1
契約締結						
一般	9	1	9	1	0	0
指名	59	9	19	8	24	1
随契	24	2	3	0	2	0
合計	92	12	22	9	25	1

※入札中止 当月 0 件:累計 0 件/入札不調 当月 0 件:累計 8 件/入札取消 当月 0 件:累計 0 件/未契約0件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	19	6	
中間検査	4	0	
合計	23	6	

7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
第7回安全衛生委員会	8日	検診、講習会日程
第6回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	9日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
給水拠点訓練(防災センター)	18日	給水拠点訓練
管工事業協同組合と意見交換会	18日	情報交換
第7回経営分析会議	21日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命、その他
第6回事業調整会議	28日	部長等連絡調整会議復命、日程調整
10月期災害訓練	29日	オイルフェンス設置訓練
ブースター会議	31日	活動計画
行政視察対応	-日	10/2 十和田市、10/3 鹿児島県出水市、10/8 燕市、10/28 栗原市
指名委員会	-日	第20回 10/10、第21回 10/15、第22回 10/22
入札会	-日	10/10、10/22
緊急メールの発出	-日	漏水7、気象情報2 計9回
情報公開請求	-日	開示請求件数0件/11件、開示文書0件/52件

特記事項

1. 10月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

①収益的収支

当期の給水収益は187,608千円で、8月期に比べて13,463千円の減、対前年同月比では1,618千円の減となっています。累計では1,327,815千円、予算執行率は59.1%と昨年より2%、16,643千円の減となっています。

当期の水道事業費用は80,914千円で、9月期に比べ64,608千円の減、累計では619,591千円、対前年比で19,917千円の減となっています。内訳として、営業費用では61,661千円を執行、9月期に比べ12,464千円の減で、修繕費の減によるものです。累計では466,667千円で、予算執行率は25.7%となっています。特別損失では放射能測定検査料132千円を執行しました。

②資本的収支

当期の収入は、水道加入金が798千円で、加入金累計額は11,834千円、予算執行率は169.5%となり、今後も加入増加が見込まれます。

支出は、46,986千円で、浄水場機器購入費に1,643千円、配水管布設事業設計費に6,603千円、工事費に8,075千円、配水管移設事業設計費に5,733千円、工事費に1,988千円、緊急遮断弁事業設計費に3,176千円、繰越分では災害復旧工事費に10,633千円を、特別損失では災害復旧工事費に19,121千円を執行しました。

③たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に1,143千円、給水袋に1,121千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 地域安全協定を締結

地域安全協定締結式が10月8日に開催されました。協定は事業所、フジ地中(株)、市管工事業協同組合、東北電力栗原・登米営業所と登米・佐沼警察署が結んだもので、それぞれ検針や点検の際にひとり暮らしのお年寄りなどの安否確認、不審者を見かけた際の警察への情報提供、子供の安全確保など地域の安全活動に協力していきます。



(2) 産業フェスティバルに参加

市産業フェスティバルが10月6日に迫町体育館で開催されました。事業所では「見て・体感して水道を知ろう」というテーマで、お客様センター、明電舎等受託業者の皆さんの協力のもと、各浄水場の飲水体験、パネルの展示、浄水体験、配水池洗浄ロボットの実演等多くの催しを実施しました。水道クイズでは約350人が参加、多くの市民の皆さんに水道事業のPRを行いました。



(3) 日本水道協会全国会議で東日本大震災アンケート結果を発表

日本水道協会全国会議が福島県郡山市で10月23~25日に開催されました。今回、東日本大震災で市及び南三陸町に給水応援いただいた52団体にアンケート調査を実施、取りまとめた内容として給水応援に必要な用具としては、給水袋やポリタンクが必要であり、給水応援活動には給水袋の携行が絶対に必要なこと。応援地での的確な活動には現地の情報が正確に伝達されることが必要なことなどの概要を発表しました。



(4) 応急手当訓練を開催

安全衛生委員会事業として、応急手当訓練を10月17日に開催しました。消防津山出張所職員を講師に2回に分け職員全員が受講しました。今回は止血方法や骨折時の固定方法など実践に役立つ対処法を研修しました。

(5) ライフセミナー研修を開催

所内研修として、セカンドライフセミナーを10月18日に開催しました。七十七銀行職員を講師に職員16名が参加、私たちを取り巻く現況の説明のあと、将来の姿を見据えた「生活設計」の大切さについてお話をいただきました。

# 平成25年 10月期 業務実績報告書 ( 水道施設課 )

## 一 般 事 項

### 経営分析の状況

#### ◎配水量の状況

(単位: m<sup>3</sup>)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	853,162	6,198,205	6,036,590	6,074,990	161,615	123,215
総配水量	805,511	5,969,903	5,954,080	5,327,150	15,783	642,753
1 有効水量	741,734	5,301,964	5,324,560	5,327,150	-22,596	-25,186
(1)有収水量	683,876	4,869,245	4,966,200	4,976,406	-96,955	-107,161
(2)無収水量	57,858	432,719	358,360	350,744	74,359	81,975
2 無効水量	63,777	667,899	629,520	742,277	38,379	-74,378
(1)漏水量	63,111	665,100	618,000	742,277	47,100	-77,177
(2)その他無効水量	666	2,799	11,520	5,563	-8,721	-2,764
3 有収率	84.90	81.56	83.41	81.92	-1.85	-0.36

※当月期の最大配水量は、11日(金)に記録した【27,464m<sup>3</sup>】です。

#### ◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	7	124,920	3	33,746	1	3,203	87,971	29
イ 浄水施設整備事業	13	166,325	3	41,384	1	3,376	121,565	26
ウ 配給水施設整備事業	88	894,491	36	268,191	19	73,167	553,133	38
エ 繰越事業	23	674,100	13	467,014	10	161,734	45,352	93

\*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

#### ◎毎日検査

※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場 F1遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定戸数: 7)	東和町水系 (測定戸数: 4)	石越町水系 (測定戸数: 2)	大萱沢浄水場水系 (測定戸数: 1)
平均	0.64	0.37	0.34	0.48	0.38
最低	0.58	0.17	0.18	0.27	0.25
最高	0.71	0.59	0.51	0.65	0.43

#### ◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H25.10.25	<0.60	<0.50	錦織水系浄水場	H25.10.25	<0.40	<0.60
石越浄水場	H25.10.25	<0.60	<0.70	米谷水系浄水場	H25.10.25	<0.60	<0.70
大萱沢浄水場	H25.10.25	<0.90	<0.80	楼台浄水場	H25.10.25	<0.60	<0.70
米川水系浄水場	H25.10.25	<0.70	<0.70	—	—	—	—

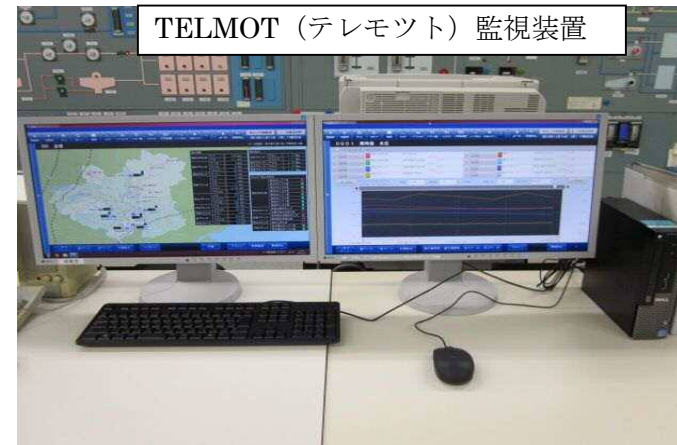
## 特 記 事 項

### 1 浄水場等運転管理受託者提案で設置された保呂羽浄水場ロガシステム本格運用開始

現在、保呂羽浄水場に設置されているデータロガ設備(配水量等各種データ記録装置)は創設当時(昭和52年)の注文製作品で長年の使用から修繕部品が調達できない状態に至っております。

この背景から既設設備のバックアップとして受託者提案で TELMOT(テレモット)監視装置を平成24年11月より一部の水量等のデータを記録する試験運用を行ってまいりましたが、今回提案されたシステムは浄水施設等の運転状況が一体的に見られ、記録する機能を持つ本格的なシステムとして構築されました。

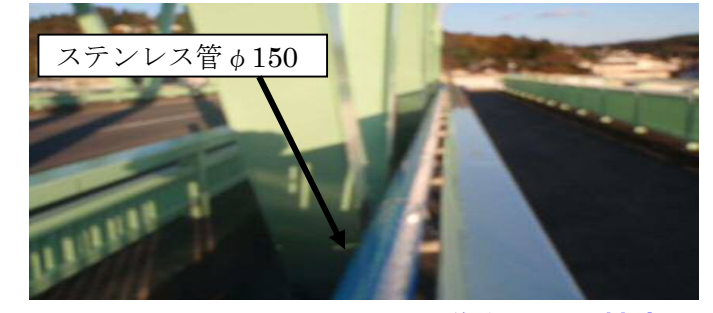
この設備の導入に伴い、より安全で安定した運転管理体制が構築されたものです。今後は、更なる追加構築を行い拡充する予定になっています。



### 2 緊急時連絡管が米谷大橋に添架完了

災害時における東和3水系への緊急時連絡管整備事業として進めている米谷大橋水道管添架工事が完了しました。保呂羽水系の水が北上川を超え米谷水系の管路に接続されました。

この水管橋の添架が完了するまでは、道路管理者の占用協議や河川協議に多年の時間を要しました。



### 3 台風26号、27号による水道施設への被害

① 16日の台風26号通過に伴い警戒態勢強化を行ってまいりましたが、大岳公園内に設置されている配水池の外交フェンスに公園の松が倒木し、有刺鉄線が損傷しました。翌日には公園管理者である南方町総合支所に依頼し撤去を完了しています。

② 大萱沢浄水場でも台風による影響で取水口上流部の砂防ダムから泥が流出し取水口が閉塞したため、その都度(19日・21日・30日・31日)浚渫による復旧作業を実施しました。

### 4 平成25年度漏水対策の実施について

10月末現在の漏水調査の結果は、(配水管34箇所、空気弁3箇所、給水管27箇所、止水栓2箇所)66件の漏水を発見しております。この調査により一日当たりの漏水防止水量は2,376m<sup>3</sup>となり、一定の経済効果が見込まれます。また、今年度予定しました7路線の漏水多発管路の布設替は6案件ですでに起工しており、内4件は契約済みで年度内の完成を目指します。

### 5 地震発生状況

今月は、震度4以上の地震発生ありませんでした。